

社会資本総合整備計画 事後評価書													令和07年08月18日	
計画の名称	秋田市における災害に強い安全で安心な道路交通社会に対応したまちづくり（防災・安全）													
計画の期間	平成31年度 ~ 令和05年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	秋田市													
計画の目標	秋田市地域防災計画に指定されている緊急輸送道路の無電柱化の推進及び、市中心市街地と市郊外とを結ぶ道路整備を行うことによる地域間アクセス強化と併せて、市民生活に直結した生活道路の整備改良を行い、安全で安心な道路交通社会を形成する。 また、冬期の安全な通行のための対策が実施された区間の割合を増やして、通行車両及び歩行者の安全確保を図る。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		11,251	A	11,251	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H31当初）	（H33末）	（H35末）
1	緊急輸送道路の無電柱化率			
	緊急輸送道路の市道であるものの総延長のうち無電柱化（電線共同溝整備）された延長の割合 （無電柱化率）＝（ 緊急輸送道路のうち市道の電線共同溝延長 ） / （緊急輸送道路のうち市道の総延長）	17%	19%	22%
2	中心市街地への20分到達可能面積の割合			
	実地走行調査により秋田市中心部から20分以内の到達面積を測定し、全体面積に占める割合を算出する。 （20分到達可能面積の割合）＝（現地走行調査による市中心部から20分以内の到達面積） / （全体面積）	16%	17%	18%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-001	道路	一般	秋田市	直接	秋田市	市町村 道	改築	（ １ ）川尻総社通り線ほ か	電線共同溝 L= 0.8km	秋田市						1,243		-
	A01-002	道路	一般	秋田市	直接	秋田市	市町村 道	改築	（ ２ ）中通牛島線ほか	電線共同溝 L= 0.2km	秋田市						50		-
	A01-003	道路	一般	秋田市	直接	秋田市	市町村 道	改築	（ 他 ）仁井田仲谷地五十 五枚線ほか	現道拡幅 L= 11.0km	秋田市						2,200		-
	A01-004	道路	一般	秋田市	直接	秋田市	市町村 道	改築	（ １ ）中通本線	現道拡幅 L= 0.1km	秋田市						200		-
	A01-005	道路	一般	秋田市	直接	秋田市	市町村 道	改築	（ 他 ）浜ナシ山港北線ほ か	踏切拡幅 L= 0.4km	秋田市						271		-
	A01-006	道路	一般	秋田市	直接	秋田市	市町村 道	点検調 査	舗装長寿命化計画策定事 業	点検調査 L= 376km	秋田市						20		-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-007	道路	一般	秋田市	直接	秋田市	市町村 道	修繕	（１）割山向浜線ほか	舗装修繕 L= 16.0km	秋田市						1,000		策定済
	A01-008	道路	一般	秋田市	直接	秋田市	市町村 道	修繕	（他）秋田環状２号線ほか	舗装修繕 L= 7.5km	秋田市						235		策定済
	A01-009	道路	一般	秋田市	直接	秋田市	市町村 道	修繕	（１）広域金足黒川線ほか	舗装修繕 L=27.0km	秋田市						1,500		策定済
	A01-010	道路	一般	秋田市	直接	秋田市	市町村 道	修繕	（他）田尻沢中町５号線ほか	道路修繕 L=28.0km	秋田市						1,750		-
	A01-011	道路	一般	秋田市	直接	秋田市	市町村 道	修繕	（１）和田松測線ほか	地下道修繕 L= 0.7km	秋田市						150		策定済
	A01-012	道路	一般	秋田市	直接	秋田市	市町村 道	修繕	（２）金足添川線ほか	道路附属物（のり面・盛土） N＝一式	秋田市						104		策定済

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
道路事業	A01-013	道路	一般	秋田市	直接	秋田市	市町村 道	修繕	（ １ ）太田沢本線ほか	道路附属物（道路排水施設） N=10基	秋田市						25		策定済
	A01-014	道路	一般	秋田市	直接	秋田市	市町村 道	修繕	（ １ ）八幡田地下道線ほか	道路附属物（道路照明） N= 500基	秋田市						280		策定済
	A01-015	道路	雪寒	秋田市	直接	秋田市	市町村 道	雪寒	（ 他 ）新屋元町大川町 2 号線ほか	融雪改良 L= 0.7km	秋田市						1,634		策定済
	A01-016	道路	雪寒	秋田市	直接	秋田市	市町村 道	除雪（ 機械）	除雪機械購入事業	除雪機械 N= 8台	秋田市						210		-
	A01-017	道路	雪寒	秋田市	直接	秋田市	市町村 道	雪寒	除雪機械整備棟ほか	耐震補強ほか N= 3棟	秋田市						319		-
	A01-018	道路	一般	秋田市	直接	秋田市	市町村 道	交安	（ 他 ）堂ノ沢泉線ほか	道路附属物（交通安全施設） N=一式	秋田市						60		-
											小計						11,251		

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						11,251		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

事後評価の実施時期

秋田市において、目標の達成状況と指標の達成状況を確認

令和7年8月

公表の方法

秋田市のホームページにより公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

○市道川尻総社通り線において、電線共同溝の整備を実施し、緊急輸送道路の無電柱化の推進を図った。
○市道大堰反線において、道路拡幅を実施し、市中心市街地と市郊外とのアクセス強化と通行車両及び歩行者の安全確保を図った。
○市道御野場団地2号線において、道路改良に併せて歩道のバリアフリー化を実施し、安全で安心な道路交通社会の形成を図った。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

○市道川尻新屋線新川橋の架替を実施。令和3年3月開通。

特記事項（今後の方針等）

○本計画は令和6年度から令和10年度までの計画へ更新し、継続して事業を実施。

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	緊急輸送輸送道路の無電柱化率		
	最 終 目標値	22%	目標値と実績値の差なし。
	最 終 実績値	22%	
2	中心市街地への20分到達可能面積の割合		
	最 終 目標値	18%	工事の支障となる地下埋設物の移設や、用地取得の難航により事業の進捗に遅れが生じた。
	最 終 実績値	17%	